

消化器・一般外科

著書

- 1) 大坪毅人, 山本雅一. 5. 安全管理委員会からの提言
A. 安全管理委員会の取り組みとその効果 肝胆脾高難度外科手術 2023;(3):29-31.

学術論文[和文]

① 原著

- 1) 中田秀一, 渡邊陽介, 横山仁志, 武市梨絵, 松嶋真哉, 中茎篤, 朝倉武士. 消化器外科手術患者における術前フレイルの存在と身体機能経過の関連. 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌, 2023;31(2):239-244.
- 2) 佐々木貴浩, 古畑智久, 古田繁行, 大坪毅人. 特集 ロボット支援手術
センハンス・デジタルラパロスコピー・システム. 小児外科, 2023;55(5):482-485.
- 3) 小林慎二郎, 大坪毅人. 特集 膵癌と胆道癌
治療 膵癌・胆道癌の治療の現状
膵癌外科手術の現状. Medical Practice, 2023;40(12):1884-1889.
- 4) 古畑智久, 阿部征子, 松田梨那. 聖マリアンナ医科大学東横病院のCOVID-19に対する取り組み. 聖マリアンナ医科大学雑誌, 2024;51(特集増刊号):267-271.
- 5) 大坪毅人. 感染症後外来の開設. 聖マリアンナ医科大学雑誌, 2024;51(特集増刊号):163-167.
- 6) 大坪毅人. 聖マリアンナ医科大学病院における災害対策本部の取り組み. 聖マリアンナ医科大学雑誌, 2024;51(特集増刊号):15-20.

② 総説又は症例解説

- 1) 佐々木貴浩, 古畑智久. 第5章 すると理解! 小腸・大腸のすべて 解剖生理編 小腸・大腸のはたらき
P142-143 位置・区分(図説)
P144-145 構造(図説)
P146-147 周囲血管・リンパ管(図説)
P148-149 小腸・大腸の働き(図説). 消化器ナース2023秋季増刊号, 2023;2023(秋季増刊号):142-149.
- 2) 大池信之, 久保秀正, 大木克久, 影山優美子, 杉浦慎一, 杉野隆, 野呂瀬朋子, 小林慎二郎, 立石啓介. 神経内分泌腫瘍の最新の病理診断〜ガイドライン改訂にむけて〜. 胆と膵, 2024;45(1):19-24.
- 3) 野呂瀬朋子, 大池信之, 角田優子, 杉野隆, 小林慎二郎, 立石啓介, 小池淳樹. 臨床に求められる膵神経内分泌腫瘍の病理診断. 診断病理, 2024;41(1):10-22.

③ 症例報告

- 1) 梅澤早織, 牧角良二, 勝又健太, 根岸宏行, 福岡麻子, 瀬上航平, 浜辺太郎, 小林慎二郎, 朝野隆之, 大坪毅人. 腹腔鏡下盲腸固定術を施行した若年発症盲腸軸捻転症の1例. 聖マリアンナ医科大学雑誌, 2023;50(4):187-193.
- 2) 高城伸平, 中野浩, 角泰廣, 松下恒久, 宮原利行, 尾崎貴洋, 田中雄也, 大坪毅人, 中山敏裕, 高木正之, 大池信之. 破骨型多核巨細胞を伴う退形成膵癌の1切除例. 聖マリアンナ医科大学雑誌, 2023;51(1):1-7.
- 3) 井田圭亮, 小泉哲, 木村紗衣, 西澤一, 土橋篤仁, 小林慎二郎, 大坪毅人. 臍帯ヘルニア術後の高度な腹腔内臓器位置異常を伴う胆石症の1例. 日本消化器外科学会雑誌, 2023;56(6):323-328.
- 4) 木村紗衣, 井田圭亮, 小泉哲, 西澤一, 増田哲之, 土橋篤仁, 小林慎二郎, 大坪毅人. 短期間でI b型からIIIb型へ損傷形態が変化した外傷性肝損傷の1例. 聖マリアンナ医科大学雑誌, 2023;51(2):49-56.
- 5) 勝又健太, 大島隆一, 内藤正規, 臼井創大, 天野優希, 根岸宏行, 國場幸均, 大坪毅人. 術後に60ヵ月の長期経過観察を行ったLow-grade Appendiceal Mucinous Neoplasmの3例. 日本大腸肛門病学会雑誌, 2024;77(2):96-100.
- 6) 高城伸平, 川田修平, 中山敏裕, 本橋直樹, 大坪毅人, 田中雄也, 尾崎貴洋, 宮原利行, 松下恒久, 角泰廣, 中野浩, 高木正之. 腹腔鏡下結腸部分切除術後に腸間膜欠損部から発症した内ヘルニアの1例. 日本腹部救急医学会雑誌, 2024;41(1):69-73.

④ その他

- 1) 五十嵐洋介, 中原一有, 立石啓介, 薩田祐輔, 関根章裕, 路川陽介, 野呂瀬朋子, 大池信之, 小林慎二郎. 膵上皮内腫瘍性病変に対し連続膵液細胞診にて診断, 手術に至った膵体部癌の1例. 膵臓, 2023;38(3):A439-A439.
- 2) 野呂瀬朋子, 大池信之, 小林慎二郎, 大坪毅人. 膵疾患における臨床と病理の連携構築とそのベネフィット 当病院における膵切除検体処理における病理医と外科医の連携体制. 膵臓, 2023;38(3):A186-A186.
- 3) 大坪毅人. 第51巻特集増刊号によせて. 聖マリアンナ医科大学雑誌, 2024;51(特集増刊号):4-4.

学術論文[英文]

① 原著

- 1) Fukuoka Asako, Makizumi Ryouji, Asano Takayuki, Hamabe Taro, Segami Kohei, Otsubo Takehito. Effects of Colonic Stent as Bridge to Surgery on Postoperative Short- and Long-term Outcomes: Comparison of Stent and Non-Stent Management in our Hospital. Journal of St. Marianna University, 2023;14(1):21-30.
- 2) Takahari Daisuke, Katai Hitoshi, Takashima Atsuo, Izawa Naoki, Ishizuka Naoki, Ohashi Manabu, Mikami Shinya, Wakatsuki Takeru, Nakayama Izuma, Chin Keisho, Ida Satoshi, Kumagai Koshi, Nunobe Souya, Iwasa Satoru, Shoji Hirokazu, Wada Takeyuki, Doi Ayako, Yoshikawa Takaki, Sano Takeshi, Boku Narikazu, Yamaguchi Kensei. Perioperative TAS-118 plus oxaliplatin in patients with locally advanced gastric cancer: APOLLO-11 Study. Gastric Cancer, 2023;26:614-625.

- 3) Tsuchida T, Ishibashi Y, Inoue Y, Ishizuka K, Katayama K, Hirose M, Nakagama Y, Kido Y, Akashi Y, Otsubo T, Matsuda T, Ohira Y. Treatment of long COVID complicated by postural orthostatic tachycardia syndrome-Case series research. Journal of General and Family Medicine, 2023;25(1) : 53-61.
- 4) Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito, Kobayashi Shinjiro, Tsuchihashi Atsuhito, Ida Keisuke. Validating Hepatectomy Eligibility Criteria for Super Elderly Patients: A Retrospective Cohort Study. Journal of St. Marianna University, 2023;14(2) : 81-92.
- 5) Masuda Akiyoshi, Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito. Effects of Changes in Surgical Position on Central Venous Pressure and Stroke Volume Variation in Hepatectomy Cases. Journal of St. Marianna University, 2023;14(2) : 65-79.
- 6) Mikami Shinya, Hisatsune Yasuhito, Hiwatari Masaki, Tsukamoto Yoshitsugu, Kimura Sae, Shimada Jin, Enomoto Takeharu, Saji Osamu, Otsubo Takehito. Analysis of Thoracoscopic ENUCLEATION Combined with Esophagoscopy in the Prone Position for Esophageal Submucosal Tumor. JOURNAL OF LAPAROENDOSCOPIC & ADVANCED SURGICAL TECHNIQUES, 2024;34 : 1-5.

② 症例報告

- 1) Mikami Shinya, Takeharu Enomoto, Shimada Jun, Hiwatari Masaki, Tsukamoto Yoshitsugu, Hisatsune Yasuhito, Kimura Sae, Arifuku Hirotaka, Umezawa Saori, Otsubo Takehito. Thoracoscopic esophagectomy with subcarinal lymph node dissection in the prone position for esophageal cancer with a right top pulmonary vein. Journal of Surgical Case Reports, 2023;(8) : 1-3.
- 2) Kimura Sae, Mikami Shinya, Takagi Shimpei, Shimada Jin, Enomoto Takeharu, Otsubo Takehito. Presentaion of unruptured right gastric aneurysm due to segmental arterial mediolysis resected laparoscopically: A case report. International Journal of Surgery Case Reports, 2023;114 : 109183.
- 3) Wada Shinji, Matumoto Junichi, Osugi Masaya, Ida Keisuke, Mimura Hidefumi. Transcatheter Arterial Embolization for Blunt Splenic Injury With Resuscitative Endovascular Balloon Occlusion of the Aorta: The Significance of Early Involvement of Radiologists. The Cureus Journal of Medical Science, 2024;16(2) : e53753.

学会発表

① 国内学会

- 1) 笹森 隆, 谷口清章, 西澤 一, 泉家 匠, 鈴木和臣, 佐々木大祐, 石井将光, 片山真史, 四万村司, 朝倉武士, 中村紗里香, 末谷敬吾, 黄 世揚, 松永光太郎, 相田芳夫, 大坪毅人. 消化管間質腫瘍(GIST)との鑑別が困難であった比較的大きな胃異所性腺の1例. 日本消化器病学会関東支部第374回例会, 2023.
- 2) 増田哲之, 小林慎二郎, 梅澤早織, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 野呂瀬朋子, 大池信之, 大坪毅人. 大腸癌術後異時性臓転移の1切除例. 日本消化器病学会関東支部第374回例会, 2023.
- 3) 若月聖孝, 勝又健太, 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 菊地悠輔, 臼井創大, 天野優希, 柴田真知, 園場幸均, 大坪毅人. 縫合閉鎖が不能であった超高齢者の胃穿孔を救命し得た1例. 日本消化器病学会関東支部第374回例会, 2023.
- 4) 梅澤早織, 民上真也, 勝又健太, 柴田みち, 吉川里沙, 神尾友貴, 佐々木紗綾, 小林慎二郎, 大坪毅人. 当院における食道癌術後の嚥下障害に関する検討. 第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会, 2023.
- 5) 小林慎二郎, 梅澤早織, 根岸宏行, 民上真也, 大坪毅人. 膵頭十二指腸切除術後の rapid turnover protein 変動に関する検討. 第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会, 2023.
- 6) 大坪琢磨, 松下恒久, 中山敏裕, 高城伸平, 田中雄也, 尾崎貴洋, 宮原利行, 角泰廣, 中野浩, 古畑智久, 大坪毅人. 腹腔鏡下左側結腸切除における血流温存D3郭清の工夫. 第77回手術手技研究会, 2023.
- 7) 亀井奈津子, 久恒靖人, 井田圭亮, 小林慎二郎, 小泉哲, 大坪毅人. 神奈川県支部の鼠径ヘルニアにおけるデータベース. 第21回日本ヘルニア学会学術集会, 2023.
- 8) 大坪毅人. 特別発言: ワークショップ9 抗血栓薬治療中における腹壁瘻ヘルニア(鼠径部ヘルニア以外). 第21回日本ヘルニア学会学術集会, 2023.
- 9) 坪井綾子, 金龍児, 藤田育也, 伊藤優子, 石井将光, 朝倉武士, 伊藤由香. 多職種協働による電動式小型PCAポンプ導入と地域連携. 第16回日本緩和医療学会年会, 2023.
- 10) 藤塚航陽, 浜辺太郎, 木村紗衣, 佐々木大祐, 福岡麻子, 朝野隆之, 牧角良二, 大坪毅人. 前立腺癌術後の腹壁離開による絞扼性腸閉塞の1例. 第868回外科集談会(日本臨床学会東京支部会), 2023.
- 11) 柴田真知, 井田圭亮, 小林慎二郎, 土橋篤仁, 小泉哲, 野呂瀬朋子, 大池信之, 大坪毅人. 安全に膵頭十二指腸切除術を施行できた血液透析患者に発症した膵頭部癌の1例. 第868回外科集談会(日本臨床学会東京支部会), 2023.
- 12) 磯村香介, 塚本芳嗣, 樋渡正樹, 久恒靖人, 嶋田仁, 民上真也, 大坪毅人. 急激な低蛋白血症をきたした蛋白漏出性胃癌の一例. 第868回外科集談会(日本臨床学会東京支部会), 2023.
- 13) 小林慎二郎, 梅澤早織, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 膵頭十二指腸切除後の膵液瘻を予防するCOMPRESSED PANCREATIC STUMP (COMPAS) Anastomosis. 第48回日本外科連合学会学術集会, 2023.
- 14) 高嶋笑鈴, 勝又健太, 内藤正規, 梅澤早織, 臼井創大, 天野優希, 根岸宏行, 大島隆一, 三重野浩明, 有泉泰, 長宗我部基弘, 小林慎二郎, 園場幸均, 大坪毅人. 横行結腸間膜に発症したSolitary fibrous tumor の1例. 第48回日本外科連合学会学術集会, 2023.
- 15) 勝又健太, 内藤正規, 臼井創大, 梅澤早織, 天野優希, 根岸宏行, 大島隆一, 三重野浩明, 園場幸均, 大坪毅人. 腹膜透析導入に伴う両側交通性陰嚢水腫に対してダイレクトクレーゲル法を施行した1例. 第48回日本外科連合学会学術集会, 2023.

- 16) 樋渡正樹, 久恒靖人, 民上真也, 西牧裕樹, 塚本芳嗣, 嶋田仁, 大坪毅人. 気道閉塞を起こした食道癌肉腫の1例. 第48回日本外科連合学会学術集会, 2023.
- 17) 佐々木貴浩, 古畑智久, 野田顕義, 西村正成, 大坪毅人. Senhance Digital Laparoscopy System の経験—技術認定取得者と若手医師による経験—. 第48回日本外科連合学会学術集会, 2023.
- 18) 大坪毅人. より良い研修をするために. 第11回研修医のための輪液・栄養セミナー, 2023.
- 19) 塚本芳嗣, 民上真也, 梅澤早織, 樋渡正樹, 久恒靖人, 嶋田仁, 榎本武治, 千葉清, 大坪毅人. 2期的手術により救命しえた感染性胸部大動脈瘤食道穿破の1例. 第77回日本食道学会学術集会, 2023.
- 20) 久恒靖人, 民上真也, 樋渡正樹, 塚本芳嗣, 嶋田仁, 大坪毅人. 気管原発腺様嚢胞癌再発による食道狭窄に対しKirschner 変法を行った1例. 第77回日本食道学会学術集会, 2023.
- 21) 西村正成, 古畑智久, 佐々木貴浩, 野田顕義, 小野龍直, 有福厚孝, 大坪毅人. 当院における若手医師に対するロボット支援手術の経験. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 22) 小泉哲, 梅澤早織, 高城伸平, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小林慎二郎, 大坪毅人. Dubin-Johnson 症候群の黒色肝に発生した肝細胞癌に対し術中ICGを使用し系統的肝切除を行った1例. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 23) 塚本芳嗣, 民上真也, 樋渡正樹, 久恒靖人, 嶋田仁, 榎本武治, 大坪毅人. 当院における上腸間膜動脈閉塞症の治療方針に関する検討. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 24) 天野優希, 大島隆一, 内藤正規, 小林慎二郎, 根岸宏行, 勝又健太, 臼井創大, 國場幸均, 大坪毅人. 粘膜下腫瘍様の形態を呈した再発胃癌壁内転移の1例. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 25) 小林慎二郎, 梅澤早織, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 膵頭十二指腸切除術後の重篤な膵液瘻をを予防するために必要なこと. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 26) 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 菊池悠輔, 勝又健太, 天野優希, 臼井創大, 古畑智久, 國場幸均, 大坪毅人. 大学病院(分院)におけるFailure to Resuscitate 回避の取り組み. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 27) 勝又健太, 内藤正規, 大島隆一, 天野優希, 臼井創大, 菊池悠輔, 根岸宏行, 民上真也, 國場幸均, 大坪毅人. Epstein-Barr ウイルス陽性の胃リンパ球浸潤癌の1例. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 28) 佐々木貴浩, 古畑智久, 西村正成, 野田顕義, 大坪毅人. Bariatric and metabolic surgery の課題と今後. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 29) 木村紗衣, 塚本芳嗣, 民上真也. 蛋白漏出性胃腸症を合併した進行胃癌の2例. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 30) 梅澤早織, 小林慎二郎, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 膵頭十二指腸切除術におけるリスク評価スコア(Physical Aging score)の有用性. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 31) 井田圭亮, 小林慎二郎, 梅澤早織, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 急性胆嚢炎に対する Endoscopic Gallbladder Stenting(EGS) 後の待機的胆嚢摘出術の有用性に関する検討. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 32) 民上真也, 木村紗衣, 樋渡正樹, 塚本芳嗣, 久恒靖人, 嶋田仁, 榎本武治, 大坪毅人. 腹腔鏡下幽門側胃切除術 体内内吻合 Billroth-I 再建法-ART(Augmented Rectangle Technique) 吻合のポイント-. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 33) 久恒靖人, 民上真也, 榎本武治, 樋渡正樹, 塚本芳嗣, 嶋田仁, 大坪毅人. 当科における胃粘膜下腫瘍に対する手術症例の検討. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 34) 大島隆一, 内藤正規, 天野優希, 臼井創大, 勝又健太, 根岸宏行, 國場幸均, 大坪毅人. 中下部直腸癌に対するTaTME の導入初期成績とその有用性. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 35) 根岸宏行, 内藤正規, 天野優希, 臼井創大, 勝又健太, 大島隆一, 國場幸均, 大坪毅人. 閉塞性大腸癌に対し大腸ステントを挿入し待機的手術を施行した症例についての検討. 第78回日本消化器外科学会総会, 2023.
- 36) 野呂瀬 朋子, 大池 信之, 小林 慎二郎, 大坪 毅人. 当病院における膵切除検体処理における病理医と外科医の連携体制. 第54回日本膵臓学会大会, 2023.
- 37) 井田圭亮, 小林慎二郎, 梅本久美子, 梅澤早織, 土居綾子, 土橋篤仁, 小泉哲, 砂川優, 大坪毅人. 切除可能膵頭部に対するNAC-GSIについての現状と課題. 第54回日本膵臓学会大会, 2023.
- 38) ◎五十嵐洋介, 中原一有, 立石敏介, 薩田祐輔, 関根章裕, 路川陽介, 野呂瀬朋子, 大池信之, 小林慎二郎. 膵上皮内腫瘍性病変に対し連続膵液細胞診にて診断,手術に至った膵体部癌の1例. 第54回日本膵臓学会大会, 2023.
- 39) 梅澤早織, 小林慎二郎, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 膵頭十二指腸切除術における腸瘻使用についての検討. 第54回日本膵臓学会大会, 2023.
- 40) 藤塚航陽, 牧角良二, 木村紗衣, 佐々木大祐, 浜辺太郎, 福岡麻子, 朝野隆之, 大坪毅人. 急性虫垂炎に対してinterval appendectomyを施行した症例の術式と治療成績. 10th Reduce Port Surgery Forum(第15回単孔式内視鏡手術研究会 同時開会 第24回Needlescopic Surgery Meeting), 2023.
- 41) 西村正成, 古畑智久, 佐々木貴浩, 野田顕義, 有福厚孝, 大坪毅人. Senhance Digital Laparoscopy System を用いたTAPPの手術経験. 10th Reduce Port Surgery Forum(第15回単孔式内視鏡手術研究会 同時開会 第24回Needlescopic Surgery Meeting), 2023.
- 42) 大島隆一, 國場幸均, 梅澤早織, 臼井創大, 天野優希, 勝又健太, 根岸宏行, 内藤正規, 大坪毅人. TAPP法において指導的立場から初心者に対して3mm細径鉗子を追加使用することの有用性. 10th Reduce Port Surgery Forum(第15回単孔式内視鏡手術研究会 同時開会 第24回Needlescopic Surgery Meeting), 2023.
- 43) 柴田真知, 小林慎二郎, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 野呂瀬朋子, 大池信之, 大坪毅人. 化学療法が著効したBR-A膵頭部癌の1例. 第50回日本膵切研究会, 2023.
- 44) 井田圭亮, 小林慎二郎, 柴田真知, 梅澤早織, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 尾側膵切除(DP)における膵切除位置と術後耐糖能異常に関する検討. 第50回日本膵切研究会, 2023.
- 45) 大坪毅人. コメンテーター: 要望演題2 膵中央切除術の意義と安全性. 第50回日本膵切研究会, 2023.
- 46) 小林慎二郎, 柴田真知, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 膵頭部癌における早期再発とPMIの関連性に関する検討. 第50回日本膵切研究会, 2023.

- 47) 西澤一, 井田圭亮, 小林慎二郎, 野呂瀬朋子, 柴田真知, 土橋篤仁, 小泉哲, 大池信之, 大坪毅人. 遺伝性膵炎に発症した膵頭部癌患者に対し膵温存膵全摘術を施行した一例. 第50回日本膵切研究会, 2023.
- 48) 藤井真樹, 朝倉武士, 井上ふみ子, 中山みどり, 吉田香. 急性期病院での倫理教育の評価と課題. 第61回全国自治体病院学会, 2023.
- 49) 牧角良二. 当院での直腸脱に対する術式選択の妥当性とその治療成績の検討. 第28回大腸肛門機能障害研究会, 2023.
- 50) 西村正成, 古畑智久, 佐々木貴浩, 野田顕義, 小野龍宜, 有福厚孝, 大坪毅人. 化学療法中に発症したストーマ周囲難治性皮膚潰瘍の1例. 第44回神奈川ストーマ研究会, 2023.
- 51) 小林慎二郎, 中原一有, 梅澤早織, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 立石敬介, 大坪毅人. 膵頭十二指腸切除術後の胆管炎と良性胆管空腸吻合部狭窄. 第59回日本胆道学会学術集会, 2023.
- 52) 梅澤早織, 小林慎二郎, 中原一有, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 野呂瀬朋子, 大池信之, 大坪毅人. 当院で経験した胆管膵管異所性分離開口の2例. 第59回日本胆道学会学術集会, 2023.
- 53) 柴田真知, 小林慎二郎, 野呂瀬朋子, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 大池信之, 大坪毅人. 自己免疫性膵炎の自然経過をとらえた胆嚢癌の1例. 第27回日本外科病理学会学術集会, 2023.
- 54) 増田哲之, 小林慎二郎, 梅澤早織, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 野呂瀬朋子, 大池信之, 大坪毅人. 転移形式についての示唆に富む大腸癌術後異時性膵転移の1切除例. 第27回日本外科病理学会学術集会, 2023.
- 55) 藤塚航陽. 肝細胞癌と術前診断した一手術例. 第30回神奈川肝胆膵外科研究会〜ロマンスカンファ〜, 2023.
- 56) 井田圭亮, 榎本武治, 竹村弘. 当院における手術部位感染 (SSI) サーベイランスの取り組み. 第72回日本感染症学会東日本地方会学術集会 第70回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会, 2023.
- 57) 小林慎二郎. 多科・多職種とともに行う胆道・膵臓疾患の診療. 消化器診療セミナー, 2023.
- 58) 佐々木貴浩, 古畑智久, 西村正成, 野田顕義, 大坪毅人. Senhance Digital Laparoscopy System における胆嚢摘出術とヘルニア修復術の定型化にむけて. 第21回日本消化器外科学会大会 (JDDW2023KOB第31回日本消化器関連学会週間), 2023.
- 59) 清川博史, 安田宏, 薩田祐輔, 関根章裕, 五十嵐洋介, 渡邊剛正, 中原一有, 山本博幸, 大坪毅人, 立石敬介. 胆道癌におけるバイオマーカーとしてのラミニン γ 2鎖鎖の有用性. 第65回日本消化器病学会大会 (JDDW2023KOB第31回日本消化器関連学会週間), 2023.
- 60) 小林慎二郎, 中原一有, 梅本久美子, 大池信之, 中村祐太, 梅澤早織, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. センターの設置による胆道・膵臓病に対する多科および多職種連携. 第21回日本消化器外科学会大会 (JDDW2023KOB第31回日本消化器関連学会週間), 2023.
- 61) 大島隆一, 内藤正規, 梅澤早織, 臼井創大, 天野優希, 勝又健太, 根岸宏行, 國場幸均, 大坪毅人. 直腸脱に対する腹腔鏡下直腸固定術28例の検討. 第78回日本大腸肛門病学会学術集会, 2023.
- 62) 佐々木大祐, 牧角良二, 藤塚航陽, 木村紗衣, 浜辺太郎, 福岡麻子, 朝野隆之, 内藤正規, 四万村司, 古畑智久, 國場幸均, 大坪毅人. 腹腔鏡下手術を行った大腸憩室症による結腸膀胱瘻の8例. 第78回日本大腸肛門病学会学術集会, 2023.
- 63) 西村正成, 古畑智久, 有福厚孝, 野田顕義, 佐々木貴浩, 大坪毅人. 回腸人工肛門閉鎖術後創部に対する陰圧閉鎖療法の検討. 第78回日本大腸肛門病学会学術集会, 2023.
- 64) 根岸宏行, 内藤正規, 勝又健太, 梅澤早織, 天野優希, 臼井創大, 大島隆一, 古畑智久, 國場幸均, 大坪毅人. Persistent Descending Mesocolon を伴う大腸癌に対し腹腔鏡下大腸結腸切除術を施行した症例の検討. 第78回日本大腸肛門病学会学術集会, 2023.
- 65) 勝又健太, 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 臼井創大, 天野優希, 梅澤早織, 國場幸均, 大坪毅人. 当院における Low-grade Appendiceal Mucinous Neoplasm の12例の検討. 第78回日本大腸肛門病学会学術集会, 2023.
- 66) 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 勝又健太, 天野優希, 臼井創大, 梅澤早織, 内藤剛, 國場幸均, 大坪毅人. 潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡下大腸全摘術の手術時間短縮と定型化のための手術手技. 第78回日本大腸肛門病学会学術集会, 2023.
- 67) 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 勝又健太, 臼井創大, 天野優希, 梅澤早織, 内藤剛, 國場幸均, 大坪毅人. 潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡下大腸全摘術の定型化を目指したTornado-Rotation-Method. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.
- 68) 西澤一, 井田圭亮, 小泉哲, 土橋篤仁, 小林慎二郎, 小池淳樹, 大坪毅人. 腹膜播種を契機に診断された肝外発育型肝細胞癌の1例. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.
- 69) 井田圭亮, 小林慎二郎, 柴田真知, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 尾側膵切除 (DP) における膵切除位置と術後耐糖能異常にかんする検討. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.
- 70) 小林慎二郎, 井田圭亮, 柴田真知, 土橋篤仁, 梅澤早織, 小泉哲, 大坪毅人. 切除可能膵頭部癌に対するリンパ節郭清の意義とは?. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.
- 71) 柴田真知, 小林慎二郎, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 野呂瀬朋子, 大池信之, 大坪毅人. 化学療法が著効したBR-A膵頭部癌の1例. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.
- 72) 天野優希, 根岸宏行, 大島隆一, 勝又健太, 臼井創大, 梅澤早織, 内藤正規, 國場幸均, 大坪毅人. 腹腔鏡下虫垂切除術を施行した妊娠合併虫垂炎の4例. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.
- 73) 工藤公介, 塚本芳嗣, 久恒靖人, 樋渡正樹, 磯村香介, 民上真也. 腹部開放創用ドレッシングキットを使用した非閉塞性腸管虚血症の一例. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.
- 74) 臼井創大, 大島隆一, 天野優希, 勝又健太, 梅澤早織, 根岸宏行, 内藤正規, 國場幸均, 大坪毅人. 腸間膜に穿通した空腸憩室に対して緊急手術を施行した1例. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.
- 75) 梅澤早織, 小林慎二郎, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 國場幸均, 大坪毅人. 膵頭十二指腸切除術後における早期経口摂取開始を見直す試み. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.
- 76) 磯村香介, 塚本芳嗣, 樋渡正樹, 久恒靖人, 民上真也, 大坪毅人. 下腹部痛にて発症し小腸粘膜下腫瘍と鑑別が困難であった副脾切除の一例. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.

- 77) 佐々木大祐, 四万村司, 泉家匠, 鈴木和臣, 片山真史, 石井将光, 谷口清章, 朝倉武士, 大坪毅人. 自然退縮した上行結腸癌の一例. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.
- 78) 浜辺太郎, 牧角良二, 木村紗衣, 佐々木大祐, 福岡麻子, 浅野隆之, 大坪毅人. 90歳を超える超高齢者における消化器外科領域の緊急手術症例の検討. 第85回日本臨床外科学会総会, 2023.
- 79) 梅澤早織, 小林慎二郎, 中原一有, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 野呂瀬朋子, 大池信之, 立石敬介, 大坪毅人. 極めて稀だが知っておくと得する先天性臍胆道疾患—臍胆管異所性分離開口—. 第55回神奈川県消化器病医学会総会, 2023.
- 80) ◎津久井充人, 渡邊綱正, 鈴木達也, 薩田洋輔, 井田圭亮, 服部伸洋, 小泉 哲, 立石敬介. 計画的ABCコンバージョン切除を行った肝細胞癌の一例. 第55回神奈川県消化器病医学会総会, 2023.
- 81) 有福厚孝, 古畑智久, 佐々木貴浩, 野田顕義, 西村正成, 大坪毅人. 当院でのTAPP. 第14回神奈川ヘルニア研究会, 2023.
- 82) 西村正成, 古畑智久, 佐々木貴浩, 野田顕義, 有福厚孝, 大坪毅人. センハンス・デジタルラバスコピー・システムを用いたTAPPの手術経験. 第14回神奈川ヘルニア研究会, 2023.
- 83) 増田哲之, 四万村司, 泉家匠, 鈴木和臣, 片山真史, 石井将光, 谷口清章, 朝倉武士, 大坪毅人. Symbotex Composite Mesh を用いた腹腔鏡下ヘルニア修復術(Sugarbaker法) を施行した傍ストーマヘルニアの1例. 第14回神奈川ヘルニア研究会, 2023.
- 84) 鈴木和臣, 増田哲之, 泉家匠, 片山真史, 石井将光, 谷口清章, 四万村司, 朝倉武士. 閉鎖孔ヘルニア嵌頓に対して悲観的整復後にTAPPを施行した1例. 第14回神奈川ヘルニア研究会, 2023.
- 85) 藤塚航陽, 久恒靖人, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小林慎二郎, 小泉哲, 大坪毅人. 超巨大鼠径ヘルニアに対する治療アプローチと検討事項: 症例報告と議論. 第14回神奈川ヘルニア研究会, 2023.
- 86) 四万村司, 鈴木和臣, 谷口清章, 牧角良二, 古畑智久, 國場幸均, 大坪毅人. 市中病院における大腸癌に対するロボット支援下手術の導入(直腸癌から結腸癌へ). 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 87) 梅澤早織, 根岸宏行, 天野優希, 臼井創大, 勝又健太, 大島隆一, 三重野浩明, 内藤正規, 國場幸均, 大坪毅人. 腹腔鏡下虫垂切除術を施行した妊娠虫垂炎の1例. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 88) 臼井創大, 内藤正規, 梅澤早織, 天野優希, 勝又健太, 根岸宏行, 大島隆一, 三重野浩明, 國場幸均, 大坪毅人. 腹腔鏡下ヘルニア修復術におけるゼラチン製癒着防止吸収性バリア(テナリーフ®)の使用経験. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 89) 福岡麻子, 佐々木大祐, 浜辺太郎, 浅野隆之, 牧角良二, 大坪毅人. InBodyによる術前の体水分均衡、骨格筋指数と術後合併症の検討. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 90) 佐々木大祐, 牧角良二, 藤塚航陽, 木村紗衣, 浜辺太郎, 福岡麻子, 朝野隆之, 大坪毅人. 左側閉塞性大腸癌に対する大腸ステント留置後腹腔鏡下大腸切除術の治療成績. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 91) 小林慎二郎. 聖マリアナ医科大学病院での神経内分泌腫瘍センター設立と取り組み. 神経内分泌腫瘍放射性核種内療法セミナー, 2023.
- 92) 天野優希, 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 勝又健太, 臼井創大, 梅澤早織, 三重野浩明, 國場幸均, 大坪毅人. 腹腔鏡下胆嚢摘出術におけるゼラチン製癒着防止吸収性バリア(テナリーフ®)の使用経験. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 93) 牧角良二, 浜辺太郎, 佐々木大祐, 福岡麻子, 木村紗衣, 藤塚航陽, 朝野隆之, 四万村司, 國場幸均, 古畑智久, 大坪毅人. 右側結腸癌に対する腹腔鏡下結腸切除術の手術手技と短期成績. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 94) 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 臼井創大, 天野優希, 勝又健太, 梅澤早織, 國場幸均, 内藤剛, 大坪毅人. double stapling techniqueの縫合不全にlip marginが及ぼす影響とTri-staple circular stapler の有用性. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 95) 根岸宏行, 内藤正規, 梅澤早織, 天野優希, 臼井創大, 大島隆一, 三重野浩明, 古畑智久, 國場幸均, 大坪毅人. 腹腔鏡下大腸切除術におけるゼラチン製癒着防止吸収性バリア(テナリーフ®)の短期使用成績. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 96) 勝又健太, 大島隆一, 内藤正規, 天野優希, 臼井創大, 根岸宏行, 三重野浩明, 國場幸均, 大坪毅人. 超音波ガイド下用手整復後に待機的に腹腔鏡下ヘルニア修復術を施行した閉鎖孔ヘルニアの1例. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 97) 大島隆一, 内藤正規, 根岸宏行, 梅澤早織, 臼井創大, 天野優希, 勝又健太, 三重野浩明, 國場幸均, 大坪毅人. 他臓器との癒着を伴った結腸憩室炎に対する腹腔鏡下手術の有用性. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 98) 浜辺太郎, 牧角良二, 木村紗衣, 佐々木大祐, 福岡麻子, 朝野隆之, 大坪毅人. 直腸癌手術における縫合不全対策〜カパーリングストマ造設と経肛門ドレーン挿入〜. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 99) 大坪琢磨, 濱村宏平, 高木伸平, 田中雄也, 尾崎貴洋, 宮原利行, 松下恒久, 古畑智久, 高木正之, 角泰廣, 大坪毅人. Rb直腸癌穿孔に伴うフルニエ壊疽の1例. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 100) 佐々木貴浩, 古畑智久, 西村正成, 野田顕義, 大坪毅人. 鼠径ヘルニアにおけるSenhance Digital Laparoscopy Systemの経験. 第36回日本内視鏡外科学会総会, 2023.
- 101) 塚本芳嗣. 食道癌手術 稀な合併症. 川崎上部消化管手術懇話会, 2024.
- 102) 鈴木和臣. ロボット支援下手術における認定医取得にむけて. 川崎上部消化管手術懇話会, 2024.
- 103) 柴田真知. 血行再建、回盲部切除後に再度腸管壊死を来した上腸間膜動脈閉塞症の一例. 横浜敗血症セミナーⅪ, 2024.
- 104) 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 勝又健太, 天野優希, 臼井創大, 古畑智久, 國場幸均, 大坪毅人. 一時的な回腸双孔式人工肛門造設術におけるoutlet obstruction 予防のための至適な手術手技の検討. 第41回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会, 2024.
- 105) 磯村香介, 浜辺太郎, 西澤一, 佐々木大祐, 福岡麻子, 朝野隆之, 牧角良二, 和田慎司, 三村秀文, 大坪毅人. 傍人工肛門静脈瘤出血に対して直接穿刺硬化療法を行った一例. 第41回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会, 2024.

- 106) 高嶋笑鈴, 勝又健太, 内藤正規, 大島隆一, 根岸宏行, 天野優希, 臼井創大, 磯村香介, 國場幸均, 大坪毅人. S状結腸間膜窩ヘルニアによる絞扼性腸閉塞の1緊急手術例. 第160回神奈川県臨床外科医学会集談会, 2024.
- 107) 木村紗衣, 久恒靖人, 梅澤早織, 樋渡正樹, 塚本芳嗣, 民上真也, 大坪毅人. 腹腔鏡下に切除した巨大脾血管腫の一例. 第160回神奈川県臨床外科医学会集談会, 2024.
- 108) 柴田真知, 塚本芳嗣, 民上真也, 樋渡正樹, 久恒靖人, 榎本武治, 大坪毅人. 胃癌術後6年目に皮膚転移・脾転移をきたした一例. 第96回日本胃癌学会総会, 2024.
- 109) 久恒靖人, 柴田真知, 木村紗衣, 樋渡正樹, 塚本芳嗣, 榎本武治, 民上真也, 大坪毅人. 当科におけるCY1P0胃癌に対する切除症例の検討. 第96回日本胃癌学会総会, 2024.
- 110) 樋渡正樹, 民上真也, 塚本芳嗣, 久恒靖人, 牧角良二, 小池淳樹, 大坪毅人. 胃癌術後6年で発症した直腸転移再発に対して切除を行った1例. 第96回日本胃癌学会総会, 2024.
- 111) 大坪琢磨, 松下恒久, 中山敏裕, 川田修平, 本橋直樹, 早川智彬, 高城伸平, 田中雄也, 尾崎貴洋, 宮原利行, 角奏廣, 高木正之, 中野浩, 民上真也, 大坪毅人. 胃原発胎児消化管類似癌の8例. 第96回日本胃癌学会総会, 2024.
- 112) 塚本芳嗣, 民上真也, 久恒靖人, 樋渡正樹, 柴田真知, 大坪毅人. 当科における腹腔鏡下噴門側胃切除術(観音開き法)に対する術式と成績. 第96回日本胃癌学会総会, 2024.
- 113) 臼井創大. 直腸間膜処理法. 神奈川大腸疾患患腹腹腔鏡下手術セミナー2024, 2024.
- 114) 笹森暁, 高松由佳, 五味洲智香, 平間千絵, 野村悠, 小林慎二郎, 清水剛治, 田中拓, 吉田徹, 藤谷茂樹. COVID-19に合併したMALS(正中弓状韧带迫症候群)による動脈瘤破裂の1例. 聖マリアンナ医科大学医学会第85回学術集会, 2024.
- 115) 大島隆一, 内藤正規, 藤塚航陽, 臼井創大, 天野優希, 勝又健太, 根岸宏行, 國場幸均, 大坪毅人. 腸管気腫症の手術適応基準の検討—当院での92例の経験から—. 第60回日本腹部救急医学会, 2024.
- 116) 民上真也. コメンテーター: 一般演題30 十二指腸2. 第60回日本腹部救急医学会総会, 2024.
- 117) 塚本芳嗣, 民上真也, 樋渡正樹, 久恒靖人, 大坪毅人. 大腸壊死、小腸壊死をきたした糞便性閉塞性大腸炎の1例. 第60回日本腹部救急医学会総会, 2024.
- 118) 福岡麻子. 当院におけるアトスプレーの使用経験. 第4回神奈川 Abdominal Surgical Webinar, 2024.
- 119) 中村竜士, 塚本芳嗣, 杵渕聡志, 佐々木大祐, 浜辺太郎, 福岡麻子, 谷川和好, 牧角良二. 急性上腸間膜動脈塞栓症による腸管壊死症に対し集学的加療で良好な転帰と進った一例. 第60回日本腹部救急医学会総会, 2024.
- 120) 天野優希, 大島隆一, 根岸宏行, 勝又健太, 臼井創大, 藤塚航陽, 内藤正規, 國場幸均, 大坪毅人. 杓創にて半周性に直腸損傷を来した1例. 第60回日本腹部救急医学会総会, 2024.
- 121) 磯村香介, 樋渡正樹, 小泉哲, 大坪毅人. 胸壁膿瘍を契機に診断した外傷性結腸損傷の1例. 第60回日本腹部救急医学会総会, 2024.
- 122) 樋渡正樹, 民上真也, 梅澤早織, 塚本芳嗣, 久恒靖人, 大坪毅人. 食道癌術後7日目に血管クリップが気管内穿破し喀血した1例. 第60回日本腹部救急医学会総会, 2024.
- 123) 西澤一, 浜辺太郎, 佐々木大祐, 福岡麻子, 朝野隆之, 牧角良二, 大坪毅人. 子宮全摘術後の陰断端離開により絞扼性腸閉塞をきたした1例. 第60回日本腹部救急医学会総会, 2024.
- 124) 土橋篤仁, 柴田真知, 藤塚航陽, 井田圭亮, 小林慎二郎, 小泉哲, 大坪毅人. 急性期脳梗塞の治療経過中に発症した非閉塞性腸管虚血に対し ABThera による Open abdominal management を施行した1例. 第60回日本腹部救急医学会総会, 2024.
- 125) 柴田真知, 塚本芳嗣, 民上真也, 樋渡正樹, 久恒靖人, 大坪毅人. 十二指腸穿孔に対して十二指腸憩室化手術を施行した一例. 第60回日本腹部救急医学会総会, 2024.
- 126) 梅澤早織, 小林慎二郎, 井田圭亮, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 保存的に軽快した外傷性Ⅲb型脾損傷の1例. 第60回日本腹部救急医学会総会, 2024.
- 127) 井田圭亮, 小林慎二郎, 中原一有, 梅澤早織, 薩田祐輔, 関根章裕, 五十嵐洋介, 土橋篤仁, 小泉哲, 大坪毅人. 急性胆嚢炎に対するEndoscopic gallbladder stenting (EGBS) 後待機的胆嚢摘出術の有用性. 第60回日本腹部救急医学会総会, 2024.
- 128) 内藤正規. 炎症性腸疾患に対する外科治療の変遷. 第6回横浜西部conference, 2024.

② 国際学会

- 1) Isomura Kosuke, Ida Keisuke, Sawada Masahiro, Kato Sojiro, Tsuchihashi Atsuhio, Kobayashi Shinjiro, Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito. A case of acute appendicitis diagnosed by subcutaneous inguinal abscess. The 68th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2023.
- 2) Nishizawa Hiro, Hamabe Taro, Takagi Shinpei, Fukuoka Asako, Kamei Natsuko, Asano Takayuki, Makizumi Ryouji, Mikami Shinya, Otsubo Takehito. A case of emergency surgery for a patient with COVID-19 positive gastric perforation. The 68th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2023.
- 3) Nishimura Masashige, Furuhashi Tomohisa, Sasaki Takahiro, Noda Akiyoshi, Arifuku Hirohisa, Otsubo Takehito. Our experience with cholecystectomy performed with the Senhance digital laparoscopy system. The 68th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2023.
- 4) Kimura Sae, Hisatsune Yasuhito, Hiwatari Masaki, Tsukamoto Yoshitugu, Shimada Jin, Naruki Saeko, Mikami Shinya, Otsubo Takehito. A case of gastric syphilis requiring differentiation from gastric cancer. The 68th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2023.
- 5) Otsubo Takuma, Nakano Hiroshi, Nakayama Toshihiro, Takagi Shinpei, Tanaka Yuya, Ozaki Takahiro, Miyahara Toshiyuki, Matsushita Tsunehisa, Sumi Yasuhiro, Otsubo Takehito. A case of Anal ectopia due to Anorectal varices controlled by percutaneous transhepatic Portal obliteration. The 68th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2023.

- 6) Fujitsuka Koyo, Tsukamoto Yoshitsugu, Mikami Shinya, Hiwatari Masaki, Shimada Jin, Otsubo Takehito. A case of Y-Anastomotic Site re-anastomosis due to repeated intussusception of the jejunal pouch after total gastrectomy for gastric cancer. The 68th Annual Congress of International College of Surgeons Japan Section, 2023.
- 7) Hisatsune Yasuhito, Mikami Shinya, Hiwatari Masaki, Tsukamoto Yoshitsugu, Shimada Jin, Enomoto Takeharu, Otsubo Takehito. Esophageal jejunal anastomosis using the overlap technique in laparoscopic total gastrectomy. International Gastric Cancer Congress 2023, 2023.
- 8) Otsubo Takuma, Nakano Hiroshi, Nakayama Toshihiro, Takagi Shinpei, Tanaka Yuya, Ozaki Takahiro, Miyahara Toshiyuki, Matsushita Tsunehisa, Sumi Yasuhiro, Kobayashi Shinjiro, Otsubo Takehito. A case of unresectable pancreatic cancer successfully treated with chemotherapy followed by pancreatoduodenectomy with common hepatic arterial resection (PD-CHAR). The 35th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2023.
- 9) Ida Keisuke, Kobayashi Shinjiro, Umezawa Saori, Tsuchihashi Atsuhito, Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito. Study on the optimal timing of surgery after endoscopic gallbladder stenting for acute cholecystitis. The 35th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2023.
- 10) Kobayashi Shinjiro, Umezawa Saori, Ida Keisuke, Tsuchihashi Atsuhito, Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito. Poor prognosis in pancreatic head cancer when PMI declines at 1 year postoperatively. The 35th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2023.
- 11) Tsuchihashi Atsuhito, Kobayashi Shinjiro, Umezawa Saori, Ida Keisuke, Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito. Blumgart Variant for Minimizing Pancreatic Fistula after Pancreatoduodenectomy-Compressed Pancreatic Stump (COMPAS) Anastomosis-. The 35th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2023.
- 12) Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito, Kobayashi Shinjiro, Tsuchihashi Atsuhito, Ida Keisuke. Validity of our hepatectomy eligibility criteria for super-elderly people over 80 years old. The 35th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2023.
- 13) Umezawa Saori, Kobayashi Shinjiro, Ida Keisuke, Tsuchihashi Atsuhito, Koizumi Satoshi, Otsubo Takehito. A study on the use of enterostomy pancreaticoduodenectomy. The 35th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery, 2023.

③ その他

- 1) 井田圭亮, 小泉哲, 土橋篤仁, 小林慎二郎, 小池淳樹, 大坪毅人. 薬物療法からのコンバージョン手術が可能であった肝細胞癌の1例. 第65回肝臓症例研究会, 2023.
- 2) 森山久美, 福田陽子, 石井将光, 伊藤優子, 紙本昭子, 本田智美, 橋口さおり, 朝倉武士. 川崎市立多摩病院 緩和ケア病棟の現状. 第21回世田谷区医師会医学会, 2023.
- 3) 井田圭亮, 小泉哲, 土橋篤仁, 小林慎二郎, 大坪毅人. 薬物療法からのコンバージョン手術が可能であった肝細胞癌の1例. 第56回制癌剤適応研究会, 2024.
- 4) Naito Masanori. Anastomotic Technique for Lower Anterior Resection for Rectal Cancer. CRS Panel discussion, 2024.

		和文	英文
著 書		1	
論 文	原著	6	6
	解説又は総説	3	
	症例報告	6	3
	その他	3	
学会発表	国内学会	128	
	国際学会		13
	その他	3	1